

2016/17 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報



人類に
奉仕する
ロータリー

第 2554 回例会 2016 年 7 月 27 (水)

SAA (司会) / 津留会員 会報担当 / 山内会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F

例会場 ニュー南総ゴルフ

- 点 鐘 市原 RC 会長 西村芳雄
- ソング 君が代 奉仕の理想 4つのテスト
- お客様 ございませんでした。
- 会長挨拶 市原 RC 会長 西村芳雄



来月実施しますのでご了承ください。

また、新年度ということで、いろいろとセミナー関連の予定が入っております。お忙しい事とは存じますが、各委員長あるいは委員の方の出席を是非お願い致します。そして、後日その報告を例会等において発表して下さい。宜しくお願い致します。

なお、過日お話ししましたように、来週8月3日は木更津総合高校がホスト校となりインターアクト年次大会が行われます。当クラブから私達5名が参加します。そのため日程が重なりましたので、理事会を本日開催しました。また例会については、万崎直前会長にお願いしております。そして、次年度は市原中央高校がホスト校となります。当クラブはスポンサークラブとしてその任に当たるためにも、有期プロジェクト委員会を立ち上げる必要があります。人選等については、理事会で検討させて頂き、後日発表いたします。

以上で、第4回目の会長挨拶と致します。

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆



皆さん、こんにちは。

先週の夜例会は、直前会長・幹事の慰労会でありました。千葉北 RC のお客様を含め 31 名もの参加があり、賑やかに行事が出来ました。有難うございました。大勢の会員の参加がありましたのは、やはり昨年度活躍されたお二人を慰労しようという会員のお気持ちからだと思えます。主役でありました万崎会員・平野会員も大いに癒されたことだと思います。

また、会場入り口にて、熊本国府高校インターアクトクラブへの募金をお願いしましたが、会員の皆さんより多額の寄付金が集まりました。有難うございます。市原中央高校のインターアクトクラブとの連名で送金することになります。この熊本国府高校のインターアクトクラブは校舎が半壊して大変な時期でありますのに、今年度年次大会のホスト校を立派に果たすそうです。エールを送りたいと思います。

さて、本日のメインプログラムは、各委員会の行動計画の発表と長期計画委員会による「クラブ活力テスト」の実施です。行動計画の発表は、先週の続きとなりますが、活動するロータリー・行動するロータリーを主眼に置かれて計画されていることだと思います。クラブ全体に活力が出るものと期待できます。そして、「クラブ活力テスト」です。昨年実施した時は、参考までに申しますと、33名の参加があり平均で52.7点でした。2回目となる今回は、1年が経過したクラブの状況を、会員の皆さんがどのように判断されるかです。率直に評価して頂きたいと思えます。但し、本日時間の関係で出来ない場合は、

1、本日8月分の理事会を開催しました。

- (1) 9月プログラム承認について
- (2) 16 - 17 年度市原ロータリークラブ予算承認について
- (3) 地区大会表勝者の推薦について
- (4) ポータブル CD プレーヤー購入について

以上が承認されました。

2、8月のロータリーレートのお知らせがありました。1ドル = 102 円です。

3、以前もお伝えしましたが、免除申請をご希望で提出はまだの方は事務局

に申請書がありますので、記入の上ご提出ください。

本日のメインプログラム

「クラブ協議会」

各委員会からの活動計画発表（順不同）

※クラブ活力テストは8月に延期となりました

※8/1時点までの原稿を掲載しました。



クラブ研修リーダー 始関信夫

活動方針

前年度のRIの規定審議会において大幅な定款の変更があり、それに伴うクラブ細則の変更が迫られています。当クラブの将来の発展に結びつける重要な機会と

とらえ、ロータリーが目標とする「奉仕の理想」を実践するためのクラブ細則を作成する。

活動計画

1. クラブ定款およびクラブ細則の変更について理解を深めるためのフォーラムの開催（仮称細則検討特別委員会との共催）
2. 会員研修委員会との共催による新入会員へのサポートおよび中堅会員へのロータリー情報の提供
3. 各委員会と協力しロータリーを理解するための研修を企画
4. 月初の例会時に「ロータリーの友」誌の記事紹介
5. 地区研修会等への出席奨励
6. 予算要求 40,000円
7. その他



プログラム小委員会 宮武 淳小委員長

〈活動方針〉

会長・幹事の方針に基づいて、会員の相互理解、各委員会の活動状況についての理解及びロータリークラブに関する

理解を深められるような例会プログラムを作成します。

そして、例会の充実を図ることによって、多くの会員に例会へ参加したいと思ってもらえるように努力します。

〈活動計画〉

1. クラブ協議会の充実 年11回程度予定
2. 卓話の充実
 - (1) 会員卓話について、本格的なものから数分間のショート卓話を含め、全会員が1年に1回は卓話をするように予定
 - (2) 各委員長全員に卓話をしてもらう
 - (3) 外来卓話について、年6回程度予定
3. 会員研修の充実 クラブ研修リーダーによる卓話や長期計画委員会に符合した研修を年4回程度予定
4. クラブ行事 インターアクト交流、強調月間卓話等で年8回程度予定



奉仕プロジェクト委員会 篠田美幸委員長

今年度、奉仕プロジェクト委員長を仰せつかりました篠田です。一年間宜しくお願い致します。奉仕プロジェクト委員会は4つの小委員会があります。職業奉仕小委員会 本郷 委員長、社会奉仕小委員会 始関委員長、国際奉仕小委員会 齋藤委員長、青少年奉仕小委員会 箕輪委員長です。

今年度の奉仕プロジェクト委員会の活動方針は、クラブ会長のテーマである「ロータリーを語り、みんなで元気なロータリーを創ろう」の基本方針のもと、職業上の高い倫理基準を保つ為の「四つのテスト」を再認識しロータリーの幹となる職業奉仕。地元地域のボランティアとの共同活動や「地域社会貢献基金」を活用し更なる地域のニーズを発見し、地区補助金の活用できるプロジェクトを発掘する社会奉仕。PJ 交換学生派遣プロジェクト委員会と協力し、市原中央高校インターアクトクラブの生徒に更なる国際交流を経験する場として、PJ ロータリークラブへ派遣事業を実施する国際奉仕、青少年奉仕。更に2017年度に市原中央高校が年次代表に就任し、2017年8月に開催される年次大会のホストIACとなるので、今年度中にプロジェクトチームを結成し準備を始めます。

各委員会が協力し、限りある資金と会員の知識や経験を生かし、地域社会のニーズに沿った奉仕プロジェクトを企画、立案し実行します。

活動計画として

1. 四つのテスト・ロータリアンの行動規範の勉強会の実施
2. 地域社会貢献基金事業の再実施及び、挨拶運動の発展プランの実施
3. PJRCとの交換学生事業の実施及び、補助金を活用した共同事業の推進
4. 市原中央高校IACと会員の交流を深めると共に、地区IAプログラムへの参加
5. 2017年8月のインターアクト年次大会開催に向け、プロジェクトチームを結成し活動を実施

奉仕プロジェクト委員会は、四つの委員会からなり、委員長、小委員長、委員の総数が、25名の大所帯の委員会です。メンバー1人1人が委員会への参加意識を持ち、「ロータリーを語り、みんなで元気なロータリーを創ろう」ではありませんか。宜しくお願い致します。



社会奉仕小委員会 始関信夫小委員長

活動方針

昨年度の例会で「決議23-34」について理解を深めたことにより、ロータリー

の社会奉仕活動の方向性を見出しました。地域社会が抱える多くの課題を発見し、クラブとして実現可能な活動を優先順位をつけて取り組んでゆきたいと委員会一同結論に達しました。会員皆様の絶大なご協力をお願いいたします。

活動計画

1. 地域社会貢献基支援事業について（別紙要領）
2. 挨拶運動実施・・・実施時期 9月予定および、29年4月予定
参加協力学校へ感謝状の贈呈、
挨拶運動推進大会の開催・・・展開を広めるため、感想文発表やポ
スター応募を募り表彰
3. 地区補助金活用事業・・・チバニアン（チバの時代）世界遺産
登録への協力、チバニアンの研修卓話実施および現 地視察例会
4. 社会貢献基金規定の改正
5. 市原市社会福祉協議会 評議員選任依頼について
6. 予算要求・・・150,000円～200,000円（あいさつ運動襷購入、
選考会
7. 会運営費、感謝状、表彰状、チバニアンほか）
8. その他



青少年奉仕小委員会 箕輪貴之小委 員長

《活動方針》

市原中央高校インターアクトクラブの運
営を補助し、生徒たちが伸び伸びと活動
できる環境作りと各行事への参加、国際
交流の手助けをします。また、2017年度年次代表としての活動をサポート
し、次年度に行われる年次大会のホストクラブとして協力をしていき
ます。

〈活動計画〉

1. 市原中央高校 IAC の活動を市原 RC 会員によくわかるよう広報し、
合同例会等で活動を報告する機会を作ります。（年2回程度の合同
例会を設定）
2. 合同親睦会（BBQ 大会など）を企画し、IAC と市原 RC の親
睦を図ります。
3. 市原中央 IAC が推進している奉仕活動への協力をしていきます。
①募金活動・清掃活動・リサイクル推進活動等
4. 地区の青少年奉仕委員会の主催するプログラムへの参加を促し、
一緒に参加をしていき ます。
①インターアクト指導者講習会への参加（2016年5月16日大原
高校にて参加済み）
②インターアクト年次大会への参加（2016年8月3日 木更津総
合高校年次代表）
③台湾国外研修へ2名程度派遣（2016年11月11日～14日）
④RYLA セミナーへ2程度を派遣し、リーダー育成を行う
5. マレーシア PJRC との交流事業を、派遣プロジェクトチーム・国際
奉仕委員会と合同で安全に派遣を行えるようサポートします。（2016
年7月30日～8月7日）
6. 2017年度に原中央高校が年次代表に就任し、2017年8月に開
催される年次大会のホスト IAC となり、当クラブがホストロータリークラ
ブとなります。年度をまたぐ事業になるのでプロジェクトチームを結成し、
対応していこうと考えます。

西村会長・岡本幹事

皆様のおかげで新年度例会1ヶ月目が終了しました。ありがとうございました。

始関信夫会員

社会福祉協議会より頂きましたので、ニコニコさせていただきます。

■出席報告 前々回確定 73.17% 本日出席 26名
欠席 14名 本日出席率 64.1%

■点 鐘 市原 RC 会長 西村芳雄